

市長タウンミーティング概要（杉久保コミセン）

令和7年3月15日（土）16:00～17:20

○ 意見交換

〔質問〕

夫婦共働きの世帯が多い中で海老名市では学童保育の料金が低いといわれており、預けるのを控えようとする動きもみられる。この件について、市の見解を伺いたい。

〔回答〕

海老名市では民設民営で学童保育が行われており、料金については民間で設定している。市では学童保育に対しては、7億円の補助金の支出を行い、学童と話し合っ、ある程度料金を決めている。また、「あそびっ子」の活用により、保護者の負担軽減に繋がる取り組みを行っている。

〔質問〕

子どもの人数が増加している海老名市では、「子どもの居場所」が重要であると感じる。子ども施設の計画以外に市で検討している内容があれば教えていただきたい。

〔回答〕

コミセンも子どもがいるような場所とする設計の見直しが始まっている。その他、「あそびっ子」や土日に小学校を開放することにより、スポーツができる等の、子どもの居場所づくりを行っている。

今後は目的ごとに公園を設計する等の検討も行っていきたい。

〔質問〕

市役所周辺地域の再開発により、市役所に用事があって来庁された市民が駐車場を利用できなくなる観点から、年間700万円の税金を用いて、本庁舎駐車場の有料化を検討していると伺った。税金を使用するのではなく、周知等で対応はできないか。

〔回答〕

駐車場の有料化を行ったとしても、市役所に用事があって来庁された市民は無料となる。

今後、市役所周辺の再開発が本格的に始まると、工事関係者の駐車も問題となる。市役所周辺の駐車場も有料化が進んでいるおり、意識づけの意味も込めて、本庁舎駐車場の有料化を検討している。

〔質問〕

高齢者にとって坂道が多い杉久保での移動は大変苦勞していることもあり、You Bus を通すことを検討してもらいたい。「杉久保南ふれあい館」に停車する等の回り道をして、本郷の方まで行く手段が欲しい。

〔回答〕

杉久保はコミバスが走っているため、現在は You Bus を走らせていない。バスの運転手不足に伴い、バスの便が減っている部分をフォローする形で You Bus を運行させている。現状では2つのルートを設置しているが、それ以外の地域も検討する必要があると考えているので、少々時間をいただきたい。

〔質問〕

本郷のコミセンを使用しているが、冷暖房がないため、工事等検討していただきたい。

〔回答〕

令和7年度に工事を行う予定。工事期間中はコミセンの使用ができないため、ご承知いただきたい。

〔質問〕

海老名の人口が増え、子どもが増えているので、子育てしやすい環境づくりや海老名市の発展のためにも、テーマパーク等の海老名市内で遊べる施設を増やしてはどうか。

〔回答〕

海老名市は犯罪が少ないということもあり、市内の映画館には遠方からの子どもたちが遊びにくる。また、ロマンスカーミュージアムがあり、訪れる人も多く、一定の効果は出ていると考える。

テーマパークの誘致は難しいが、今後運動公園の再整備も計画しており、子どもが遊べる施設は増えていくと考えている。

〔質問〕

外来種のアメリカオニアザミが2、3年で増えてきた。綾瀬市では2年ほど前に指定され抜くようにと案内がされている。海老名市ではどのような方向性か。

〔回答〕

詳細を確認した後に、後日回答する。

〔質問〕

杉久保は市街化調整区域が多く、下水道が通っていない場所もあるため、海老名市南部の開発にも力をいれてほしい。

〔回答〕

市街化調整区域でも集団住宅で近くに下水道の本管がある場合には、下水道を引く計画を立てている。計画が無い場合は合併浄化槽となる。

〔質問〕

人口が増加するにあたり、子どもの人数も増加しているが、学校の配置はどうなるのか。今後の学校の在り方について市の見解を伺いたい。

〔回答〕

有馬小学校や海老名小学校の歴史的に古い学校が児童減少傾向にあるため、将来的に小中一貫校や学校の配置を変えることを検討している。方向性については、今後数年で結論を出していく必要があると考えている。

〔要望〕

市民は、市内の状況については何となく知っていると思うが、他の地区に住んでいる「市民の生の声」を聞くことが少ない。また、タウンミーティングに参加できなかった市民もいる。市長タウンミーティングの内容について広報えびなで特集を組むなどして、「市民の生の声」を多くの市民に情報共有していただくことを要望する。